

石屋工務店 かわら版

第154号

H28年12月7日発行

石屋工務店

TEL 075 492-1483

京都市北区大宮薬師山東町 47-5 建設業/京都府知事(般-25)第 31625 号 インテリアコーディネーター登録店

料人 石屋の多趣味人生

その130

生瀬ヒュッテへ



最近パンに嵌っています。毎度のことい
ろんなものに嵌る私
です。今回もたまたま
見たテレビで知りま
した。「生瀬ヒュッテ」

パン好きな方なら「ブ
ランジエリ竹内」の方
が有名かもしれません
ん。パン好きの人アン
ケートで断トツの1
位を取ったパン屋さ
んです。また若いオー
ナーさんですが、パン
に賭ける情熱が半端
ではありません。もと
もとは大阪市内で「ブ
ランジエリ竹内」とい
うお店をされていた
そうです。この店は1
日1000人が行列
をつくるパン屋
さんだったそう
ですが、ある日、
自分の作りたい
パンはこんな物
ではないと思
い、お店をたた
みました。そし
て3年後に場所
を変えて「生瀬
ヒュッテ」を今
年から開店しま
した。このお店
のすごさは完全

予約制です。前回の行
列のできるお店では
買えないお客様がい
て迷惑をかけた事を
反省し、予約制を取っ
ています。この予約が
大変です。毎週月曜日
のみ、朝10時から2
時までの受付ですが
電話が繋がりにせん。
2,300回しても繋
がらないのはザラで
す。当社も社員全員で
電話をかけたまっくつて
います。タイミングよ
く繋がらなければダ
メなんです。繋がった
時は皆で興奮してい
ます。予約をして受け
取りは火、水、木、金
の4日間のみ、朝10
時からです。京都から
高速を飛ばし、宝塚で
下りてすぐのところ
にお店はあります。山
手の高台です。初めて
の時は10時過ぎに
ついたのですがす
でに30人程が並んで

いました。予約制で必
ず買えるのですが、当
日その場で買えるパ
ンも有ります。それを
目当てで並ぶのです。
1時間半程待つて私
の番になりましたが、
当日のパンはほとん
ど無く、ある物をま
めて買って帰りました。
た。会社に帰って社員
と分け、あと知り合い
におすそ分けしまし
た。翌日、皆に聞いた
らどれも美味しかっ
たが、食パンが格別で
あれはすごいとの事。
よく考えたら、私はま
だ食パンを食べた事
がありません。一人5
斤までなので配った
ら廻つて来ません。次
回はぜひとも食パン
を食べたいと思つて
います。

石屋 紀次

秋の建築巡り

乗寺駅の近
くにある

先日、友人と一緒
に京都の茶室と庭を
テーマとした建築巡
りに行ってきました。
天気は雨で紅葉も終
盤でしたが、観光客が
少なくてじっくりと
見学することができ
ました。何件か見て廻
りましたが、特によか
ったのが詩仙堂です。
詩仙堂は左京区の一



地に建てられた住居
の意味があります。庭
は丈山自ら手がけた
枯山水です。四季折々
の花々や木が植えら

れ、季節ごとに異なる
表情を楽しむことが
できます。また、山の
麓であり、鹿や猪が生
息しており、それらを
追い払う為のししお
どしが静寂な庭のア
クセントとなってい
ました。庭を見て廻る
うちにいつい時間
を忘れてしまうほど
の魅力が、詩仙堂にあ
りました。

古野 充宏

わたしのクラリネット

先日、大学の吹奏楽
部を引退し、私のクラ
リネットもその役目
を終えました。次に再
開するときには新し
い楽器を買うつもり
です。私がクラリネット
を買つてもらった
のは中学1年の春で、
まだ音すら出ないよ
うな頃でした。楽器屋
さんに、「この楽器は
長く使えない」と言わ

福井県大野

福井県の大野に行
つて来ました。福井県
は九頭竜湖とダムが
有名ですが、今回は真
名川ダムの紅葉を見
てきました。早いの
か遅いのかよくわか
りませんでした。ここ
は人が少なくゆつく
りドライブが出来る
いい感じの道です。水
はちよつと少ないよ
うに思いましたが季
節的にはほぼほぼの
量かもしれません。こ
こは珍しく大きな噴
水が上がっています。ダ
ム湖の水を噴水の形
で流しているのかと
思います。今回は何時
も留守番の愛犬も連
れて出かけた。犬
も歳を取ったせいか、
車酔いもせず助かり
ました。帰りは何時も
立寄るお店でお気に



石坂 晴夫

城崎帰省

年に1回主人の実
家のお墓参りに兵庫
県城崎に帰省します。
今年は、今まで泊ま
た事のない西村屋に
泊まって見ようと相
談し、別館である西村
屋招月庭に宿泊する
事になりました。到着
すると老舗の旅館ら
しく沢山の人が出迎
えてくれて、チェック
インをするロビーに
は素敵なお庭が広が
っており、とても優雅
な気分になりました。
お部屋は6階の和洋
室で到着後は、畳のお
部屋でゆっくり寛ぎ
ました。お部屋の窓か
ら見えるお庭も素敵
だったので、毎年
この時期にはカメモ
シが大量発生するそ
うで、窓に3〜4匹の
カメモシがくっつい
ていました。上の階に
行くほど多くなるそ
うで仲居さんによる
と7階はもつとひど
いんですよとの事
でした。夕食は部屋食



に生きていくように
思えるようになりま
した。私のクラリネッ
トは音楽の楽しさを
教えてくれて、演奏す
ることだけでなく、さ
人とつながり、たくさ
んの喜びを与えてく
れました。ありがと
う。2代目に代わつて
も、時々ケースを開け
てあげようと思いま
す。

中西 恵梨

だったので、仲居さん
が総て配膳をしてく
れ、ゆつたりと食事を
楽しんでいくといつ
のまにかカメモシが
1匹入り込んで来て
お料理の真上の照明
器具に止まってしま
いました。カメモシが
入ったらすぐに呼び
出して下さいと言わ
れていたのですが、フロ
ンに連絡すると先程
の仲居さんが、木の棒
の先に粘着テープを
グルグル巻きにした
物でカメモシをペタ
ンとくっつけてくれ
ました。そのスピード
と手馴れた様子に、私
達は妙に感心してし
まいました。びっくり
しましたが、何とも印
象深いカメモシ騒動
でした。

山本 夕起子